

会計名			議長会等事務事業				担当部	議会事務局		
一般会計							担当課	議事課		
款	項	目					担当係	総務調査係		
1	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	各議長会等に出席することにより、市政に関する諸般の事項を調査・研究し、議会機能の向上と円滑な議会運営を目指すため。			主たる内容	各議長会の会議、研修会等の出席にかかる旅費及び負担金を支払う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	愛知県市議会議長会会則等							
		対象者	県内各市議会		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 愛知県市議会議長会副会長市事務及び会長市事務の実施		各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払 愛知県市議会議長会会長市事務の実施		各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払		各議長会への参加 各議長会の会議、研修会等の出席に係る旅費及び負担金の支払		
成果 (できたこと)		各種会議・行事への参加等、適切に対応した。また、各議長会における協議事項を通じ、議会運営に関する情報収集と情報共有を行うことができた。								
課題 (できなかったこと)		各市の議会運営の方法は、それぞれ独自のものが多く、より良い議会運営のためには、各議長会への参加による情報収集は非常に重要である。今後の課題として、事務局での検討事項を整理し、より多くの議題を各議長会に提案していくことが求められる。								
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,567	1,947	1,344	2,315	合計 1,343,800 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費 負担金、補助及び 交付金 288,800 円			
		一般財源	1,567	1,947	1,344	2,315	1,055,000 円			
	職員人件費 ②		2,537	2,584	813	811				
	総事業費(①+②)		4,104	4,531	2,157	3,126				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
		24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			議会史編さん事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化財						
		施策の内容	歴史の啓発						
	目的	市政発展の過程を取りまとめ、議会活動の資料として広く活用する。 また、広く市民に議会の歴史を周知することにより、開かれた議会を目指すため。			主たる内容	過去の議会活動等の調査、資料収集の委託 議会史の編集、製本作業等の委託			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	平成24年度 ~ 平成26年度				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						刈谷市議会史第1編の電子データ化業務の委託		刈谷市議会史第2編の編集	
成果 (できたこと)		刈谷市議会史の編纂にあたり、第1編の電子データ化業務を委託し、PDF化した。							
課題 (できなかったこと)		今後の編集方針をきちんと固める必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
活動指標		事業全体の進捗割合 (%)			—	—	10.0	40.0	
指標									
他市との比較検証		碧南市：H20年 4月発行 安城市：H14年12月発行 豊田市：H14年 3月発行		総事業費36,978千円 総事業費 7,644千円 総事業費 7,980千円		作成期間H17年 4月~20年 3月 作成期間H12年10月~14年12月 作成期間H13年 7月~14年 3月		部数1500部×2冊 部数1000部 部数 500部	
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	810	6,821	合計 809,713 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金 515,713 円		
		一般財源	0	0	810	6,821	委託料 294,000 円		
	職員人件費 ②		0	0	849	2,211			
	総事業費(①+②)		0	0	1,659	9,032			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			議場等設備管理事業				担当部	議会事務局
一般会計							担当課	議事課
款	項	目					担当係	総務調査係
1	1	1						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進					
		基本施策	情報共有					
		施策の内容	情報の公開と管理					
	目的	議会会議の正確な録音・録画および議員の来庁管理をし、議会機能の向上を図るため。		主たる内容	議場、議会会議室、委員会室の放送設備と議員登庁表示システムの保守点検を行う。			
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
	対象者	議員 市民 職員		事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画
								議員登庁用表示システム、CATV用レコーダーデッキの修繕 放送設備保守点検の委託
成果 (できたこと)								
課題 (できなかったこと)		新庁舎への移転後、放送設備に何度か不具合を生じていたこともあり、これまでは正式な保守契約を結ばず、設置業者から無料でサポートをしてもらい対応していたが、25年度は正式な契約を締結しなければならない。						
指標名称(単位)			実績値			目標値		
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳
	事業費 ①		0	0	0	1,668	合計 0円	
	財源	特定財源	0	0	0	0		
		一般財源	0	0	0	1,668		
	職員人件費 ②		0	0	0	111		
	総事業費(①+②)		0	0	0	1,779		
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称		
24年度迄の累積事業費		0						
26年度以降の事業費見込		0						

会計名			備品等整備事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	議事係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	現在、ケーブルテレビ（KATCH）において、本会議の録画放映を行っているが、収録機器の老朽化に伴い、収録に支障をきたしていることから、新たな収録機器を導入し、議会広報の充実を図るため。	主たる内容	本会議のケーブルテレビ放映用の映像データの収録機器を購入する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市民	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
						議会映像収録用としてHDVレコーダーの購入			
成果 (できたこと)		(株)キャッチネットワークの推薦機種を購入したことにより、今後のメンテナンス対応が確実かつ迅速になった。また、コストパフォーマンスも優れていた。							
課題 (できなかったこと)		現在の映像収録機器はアナログ信号対応のため、今後はキャッチネットワークや他市との調整を行い、将来的にはデジタル信号対応の機器へ入れ替えを行う必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	565	0	合計	565,075 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	565,075 円	
		一般財源	0	0	565	0			
	職員人件費 ②		0	0	35	0			
	総事業費 (①+②)		0	0	600	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			議会広報事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	広報・広聴の充実						
	目的	市議会だよりの作成と発行及びインターネット公開用会議録検索システム、議会映像配信システムの管理を行い、議会における活動状況を広く知らせ、開かれた議会を目指し、市民に議会をより身近に感じてもらうため。	主たる内容	市議会だよりの作成と発行 インターネット公開用会議録検索システム及び議会映像配信システムの管理					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		市議会だよりの作成・発行 会議録の公開 議会映像の放映・配信		市議会だよりの作成・発行 会議録の公開 議会映像の放映・配信		市議会だよりの作成・発行 会議録の公開 議会映像の放映・配信		市議会だよりの作成・発行 会議録の公開 議会映像の放映・配信	
成果 (できたこと)		議会だよりやインターネットにより市民へ議会活動の情報を公開し、広く市民に周知することができた。							
課題 (できなかったこと)		開かれた議会を目指すために、議会の広報内容の充実は非常に重要である。市民が、更に関心を持ち、見やすく、分かりやすい広報とするよう検討が望まれる。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
成果 指標		市議会HPアクセス数 (件/日)			56.5	54.6	60.0	65.0	70.0
指標									
他市との 比較検証		議会だより発行状況 刈谷市：年5回 費用実績1,948千円(印刷製本)、100千円(配送料) 岡崎市：年5回 費用実績5,761千円(印刷製本)、370千円(配送料) 碧南市：年5回 費用実績1,169千円(印刷製本)、配送料は他課予算							
C 事業 コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		4,597	3,711	3,553	3,669	合計	3,553,108 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,511,143 円	
		一般財源	4,597	3,711	3,553	3,669	委託料	222,965 円	
	職員人件費 ②		1,885	1,866	2,440	2,579	使用料及び賃借料	819,000 円	
	総事業費(①+②)		6,482	5,577	5,993	6,248			
	建設 事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			会議録管理事業				担当部	議事事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	議事係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	情報の公開と管理						
	目的	会議録を作成し、議事内容を早期に整理することにより、議会機能の向上と議会広報の充実を図るため。			主たる内容	会議録作成のための反訳業務の委託 会議録の印刷および製本業務の委託			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	刈谷市議会会議規則						
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		本会議、委員会等の会議録の作成		本会議、委員会等の会議録の作成		本会議、委員会等の会議録の作成		本会議、委員会等の会議録の作成	
成果 (できたこと)		会議録の作成にあたり、反訳業務を委託し、迅速かつ正確に行うことができた。							
課題 (できなかったこと)		会議録の迅速な作成のために、反訳業務の委託は非常に有効である。現状の方法以外で、正確、迅速、安価な方法があれば、検討を行う必要がある。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		本会議の会議録作成状況 刈谷市：外部委託（反訳～印刷製本まで同業者） 昨年度（反訳）930千円（印刷製本）978千円 安城市：外部委託（反訳～印刷製本まで同業者） 昨年度（反訳・印刷製本・データ作成）1,289千円 西尾市：外部委託（反訳と印刷製本は違う業者） 昨年度（反訳）1,338千円（印刷製本）35千円							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,762	4,356	4,810	4,995	合計	4,809,642 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	978,264 円	
		一般財源	3,762	4,356	4,810	4,995	委託料	3,767,370 円	
	職員人件費 ②		1,305	1,292	1,521	1,658	使用料及び賃借料	64,008 円	
	総事業費(①+②)		5,067	5,648	6,331	6,653			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			委員会視察事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	議事係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	各委員会における所管事項の調査、研究の推進を図り、市政のさらなる向上・発展に反映させるため。			主たる内容	委員会が所管する様々な先進的な事業の行政視察を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	議員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		先進的事業に関する行政視察の実施		先進的事業に関する行政視察の実施		先進的事業に関する行政視察の実施		先進的事業に関する行政視察の実施	
成果 (できたこと)		全国の各自治体における先進的事業の視察を行い、市政運営の参考とすることができた。							
課題 (できなかったこと)		各委員会の視察は、市政に対する監視、助言を行うためにも、議員活動として非常に重要である。各委員会の成果実績は様々であるが、各委員会における当該年度での効率性や有効性を考慮し、実施することが望まれる。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		常任委員会旅費 刈谷市：70,000円/人 碧南市：110,000円/人 安城市：120,000円/人 知立市：70,000円/人 高浜市：80,000円/人							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		3,318	3,187	3,036	4,760	合計	3,036,430 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	3,036,430 円	
		一般財源	3,318	3,187	3,036	4,760			
	職員人件費 ②		1,087	1,077	884	921			
	総事業費(①+②)		4,405	4,264	3,920	5,681			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							

会計名			議員研修事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	研修を通じて議員の資質向上を図り、議会機能の向上と円滑な議会運営を目指すため。			主たる内容	議題にあった講師を招き講演会を実施			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	議員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		明治大学政治経済学部教授の中柳章氏を招き、「変わる地方行政、変える地方議会」と題した議員研修会をおこなった。		弁護士の中宏氏を招き、「議員活動とコンプライアンス」と題した議員研修会をおこなった。また、三重県伊賀市議会議長の安本美栄子氏を招き、「議会改革・議会基本条例を考える」と題した議員研修会をおこなった。		名城大学都市情報学部教授の昇秀樹氏を招き、「21世紀の地方議会～地方議会の役割と議会の活性化～」と題した議員研修会をおこなった。		講師を招き、議会活性化に資する研修会を行う。	
成果 (できたこと)		議員研修会を通し、議員の資質向上を図り、議会活性化への課題に関する知識を深めることができた。							
課題 (できなかったこと)		講師の質により事業の成否も変わるが、限られた講師料の中でその時代の問題解決の糸口になるような講座を開催できるよう努めている。毎年度、高い講師料を払う必要はないが、必要な場合の弾力的な運用が望まれる。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標									
指標									
他市との比較検証		碧南市：平成24年度講師に対する報償費 141,440円 半田市：平成24年度講師に対する報償費 86,000円 西三河九市のうち、岡崎・豊田・安城・知立の4市では従来から合同研修会が行われており、25年度は本市を含む残る五市も、希望する市議会は試行参加予定。							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		110	182	77	249	合計	77,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	77,000 円	
		一般財源	110	182	77	249			
	職員人件費 ②		326	323	318	332			
	総事業費(①+②)		436	505	395	581			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							



会計名			政務活動事業				担当部	議会事務局		
一般会計							担当課	議事課		
款	項	目					担当係	総務調査係		
1	1	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	計画推進							
		基本施策	行政経営							
		施策の内容	効率的な行政運営							
	目的	各党派等の議員の調査研究に必要な経費として政務活動費を交付し、市政のさらなる向上・発展に反映させるため。			主たる内容	政務活動費交付事務及び適正な支出に対する執行管理を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	刈谷市議会政務活動費の交付に関する条例							
		対象者	議員	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画		
		政務調査費の交付及び適正な支出に対する執行管理		政務調査費の交付及び適正な支出に対する執行管理		政務調査費の交付及び適正な支出に対する執行管理		政務活動費の交付及び適正な支出に対する執行管理		
成果 (できたこと)		条例等の規定に基づき、適正な交付ができた。また、過度な支出がされないよう、適切な執行管理が行えた。								
課題 (できなかったこと)		使途や交付方法が定められており、また毎年度、監査も実施されており、過度な支出はされていない。使途基準について、再検討を望む意見が各議員からも聞かれ、毎年検討されている。								
指標名称(単位)				実績値		目標値				
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度		
指標										
指標										
他市との比較検証		政務活動費 刈谷市：225,000円/年 碧南市：198,000円/年 安城市：360,000円/年 知立市：180,000円/年 高浜市：180,000円/年								
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,369	3,928	2,742	6,300	合計 2,742,259 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 2,742,259 円			
		一般財源	4,369	3,928	2,742	6,300				
	職員人件費 ②		1,268	1,256	1,238	1,326				
	総事業費(①+②)		5,637	5,184	3,980	7,626				
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称				
24年度迄の累積事業費		0								
26年度以降の事業費見込		0								

会計名			情報収集事業				担当部	議会事務局	
一般会計							担当課	議事課	
款	項	目					担当係	総務調査係	
1	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	行政経営						
		施策の内容	効率的な行政運営						
	目的	議員の情報収集のための環境を整備し、議会の調査機能の充実を図るため。			主たる内容	会派控室におけるインターネット環境整備と図書室における図書の充実。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	刈谷市議会図書室規程						
	対象者	議員	事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度計画	
		図書及び新聞の購入 インターネットの回線利用 パソコンのリース及び保守		図書及び新聞の購入 パソコンのリース及び保守		図書及び新聞の購入 パソコンのリース及び保守		図書及び新聞の購入 パソコンのリース及び保守	
成果 (できたこと)		議員の情報収集のための環境が整備できた。							
課題 (できなかったこと)		定期購読紙等の見直しや、図書室の活用方法について再検討も必要である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				22年度	23年度	24年度	25年度	27年度	
指標									
指標									
他市との比較検証		平成25年度議会図書室の図書購入費予算 刈谷市：930千円 岡崎市：992千円 半田市：546千円 碧南市：450千円 豊田市：740千円 安城市：660千円 知立市：858千円 高浜市：383千円 西尾市：1,390千円							
C 事業コスト		単位：千円		22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (予算)	24年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,641	1,676	1,619	1,838	合計	1,618,958 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,280,522 円	
		一般財源	1,641	1,676	1,619	1,838	使用料及び賃借料	338,436 円	
	職員人件費 ②		72	72	134	133			
	総事業費(①+②)		1,713	1,748	1,753	1,971			
	建設事業	全体事業費(単位：千円)		0		24年度特定財源名称			
24年度迄の累積事業費		0							
26年度以降の事業費見込		0							